

令和7年度 地域福祉推進研修 実 施 要 綱

〔研修のねらい〕

法改正を受け、地域共生社会の実現を目指した取組が求められている中で、生活困窮者や高齢者、障害者、ひとり親家庭など、地域において様々な生活課題を抱える方々に対する個別支援の充実・強化が求められています。

また近年では、人種、性別、年齢、国籍、宗教、学歴、職歴、性自認、趣味嗜好などに関する多様性の受容と差別といった新たな課題のほか、大規模災害発生時の地域支援・復興支援の在り方についても注目されているところでもあり、日ごろの地域福祉活動を推進する上でも、多様化と複雑化が進んでいる現状を踏まえていく必要があります。

この研修では、「コミュニティソーシャルワーク」の基礎的な知識・技法などを学ぶとともに、多職種連携のあり方、社会資源の開発など、地域福祉の実践に取り組む上での基盤づくりを目指します。

〔学びのポイント1〕

地域住民と一緒に当事者（利用者）を支えるための視点と手法、地域へのアプローチ方法（コミュニティソーシャルワーク）の基本などについて学びます。

〔学びのポイント2〕

社会資源活用の基本とネットワークづくり、多様化・複雑化する現代の生活・福祉課題に対する包括的な相談支援体制づくりや多職種の連携などについて学びます。

- 主 催**
社会福祉法人秋田県社会福祉協議会 秋田県福祉保健研修センター（秋田県委託事業）
- 受 講 対 象**
社会福祉協議会、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、指定相談支援事業所、地域子育て支援センター、福祉保健施設などで、地域福祉業務に関わる職員
- 期 日**
令和8年2月19日（木）～20日（金）
- 受 講 定 員**
50名
- 会 場**
秋田県社会福祉会館10階大会議室
- 受 講 料**
1名 6,000円
- 申 込 受 付**
令和7年12月22日（月）9:00 ～令和8年1月9日（金）
上記申込期間中に「研修受付システム」よりお申込みください。
- 受講の可否**
受講決定者には、「受講決定通知書兼受講料請求書」を令和8年1月23日（金）までにメールでお送りします。（期日を過ぎても連絡がない場合は、お手数ですが担当まで御確認ください。）

9 留意事項

(1) 申込受付

受付期間内で定員の範囲内において先着順とします。申込受付期間であっても、定員に達した場合は申込受付を締め切りますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 受講料の振込

「受講決定通知書兼受講料請求書」に記載している指定期日までに、受講料をお振込みください。なお、振込手数料は受講者（振込人）負担となります。

(3) 研修カード

研修カードをお持ちの方は、当日用意ください。受付時にお申し出ください。

(4) 駐車場

会場となる秋田県社会福社会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP〔研修情報＞研修一覧（駐車場のご案内）〕から、秋田県社会福社会館駐車場図、周辺駐車場地図を御確認ください。

(5) 感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。感染症予防の観点から、研修会場内でのマスク着用を求めます。

(6) 空 調

秋田県社会福社会館では、環境への配慮及び節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しております。受講者は研修時期の気候に応じ、寒暖等が調整できる服装で御参加ください。

(7) 昼 食

受講者各自で御準備ください。（当会館のレストランは、閉店しました。）

(8) その他

- ① 受講申込後の申込内容の変更・取消の場合は、「研修受付システム」から変更してください。
- ② 受講申込時に入力された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。

<研修に関する問い合わせ>

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
施設振興・人材・研修部 研修担当
(秋田県福祉保健センター)

担当 黒川・池田

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福社会館7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840

e-mail: kc@akitakenshakyo.or.jp

日 程 表

日 時		研 修 科 目・講 師	備 考
2 / 19 (木)	9:30～10:20	受 付	
	10:20～10:30	オリエンテーション	
	10:30～12:00	科目1 講義 「地域福祉の現状と課題」	地域福祉の現状と課題について学ぶ。
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～16:00	科目2 講義・演習 「その人らしい暮らしと地域」	地域住民と一緒に当事者（利用者）を支えるための視点と方法などについて学ぶ。
2 / 20 (金)	9:30～12:00	科目3 講義・演習 「住民主体の地域づくりを支える」 ～地域へのアプローチの基本～	地域へのアプローチ方法（コミュニティソーシャルワーク）の基本などについて学ぶ。
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～16:00	科目4 講義・演習 「ネットワークと資源活用」	ネットワークと社会資源活用の基本や、既存の制度では対応しきれない複雑な課題への包括的な相談支援体制づくりなどについて学ぶ。
	16:00～	閉 講（アンケート記入）	

講師プロフィール

東北福祉大学 総合福祉学部
教授 田 中 尚 氏

【研究分野】

ソーシャルワーク、精神保健福祉、社会福祉学

【研究内容】

地域を基盤としたソーシャルワークの展開、ソーシャルワークの理論と実践の統合、ソーシャルワークの日本的展開についての研究